

川重冷熱工業株式会社

滋賀工場 本店 Tel. (077)563-1111 <http://www.khi.co.jp/corp/kte/>

平成21年2月2日

各 位

会 社 名 川重冷熱工業株式会社
代 表 社 名 代表取締役社長 大黒一豊
(JASDAQ コード番号 6414)
問 合 先 企画室長 吉栖正尚
T E L (077)563-1111

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社における平成21年3月期第3四半期累計期間の決算において下記のとおり特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせいたします。また、この結果及び最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月23日に公表いたしました平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の業績予想を、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生について

当社の持分法適用関連会社である同方川崎空調設備有限公司（中国）への投資に係る出資金につきまして、同社業績の推移により実質価額が著しく低下したと判断したため、出資額のうち3億6百万円を平成21年3月期第3四半期累計期間の決算において関係会社出資金評価損として計上いたします。

2. 平成21年3月期通期業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（金額単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	18,000	435	400	180	10円71銭
今回修正予想（B）	17,300	160	150	250	14円88銭
増減額（B-A）	700	275	250	430	-
増減率（%）	3.9	63.2	62.5	238.9	-
（ご参考） 前期実績（平成20年3月期）	17,151	409	377	170	10円16銭

3. 修正理由

当第3四半期累計期間につきましては、世界経済の急激な減速に伴い国内の景気も非常に悪化しているため、10月以降、当社取扱い製品の空調ならびにボイラ市場においても製造業等の設備投資の抑制により需要全般が悪化しており、第4四半期会計期間においても需要の回復は見込まれないため、平成21年3月期通期の売上高につきましては173億円と前回予想比7億円の減少となる見込みであります。

利益面では、売上高の減少をカバーすべく費用の削減とコストダウンに取り組みましたが、営業利益につきましては1億60百万円と前回予想比2億75百万円の減少となる見込みで、経常利益につきましても1億50百万円と前回予想比2億50百万円の減少となる見込みであります。

当期純利益につきましては、前回予想比4億30百万円減少し2億50百万円の当期純損失となる見込みであります。これは特別損失として関係会社出資金評価損が3億6百万円発生したことによるものです。

上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があります。

以上